e k,

- リ読

1

所イ田 得 ナ 税 税ポ務 のI 確夕か 定ルら 簡申をの 単告活お を用知 しら てせ

・中し」 こを なーバ よデ令ら険「ま告ー控 ・告たジ詳利取ぜりター利うー和は料ふし書夕除 の年「し用得ひまルカ用にタ3「控るたへを証 簡末マくく」、ナク 「控るたへを証イ 医除さ。自一明ナ 明書など必要書 明書など必要書 の令和4年1月 でを新たに取得し、所 医療費(令和3 医療費(令和3 を新たに取得が可能 を新たに取得が可能 を新たに取得が可能 一月能所書活• なもカオバン令用Ⅰ利定り、ⅠンⅠの和LC田中

のしす 用の場 元者登録と る る る る る は 、 ポバ ムム 、 録 1 1 が 必イイ タカ 要ナナン ルー をド

の年「している。 の年でくだ、マースをでいる。 ではだいで、マースをできます。 便 調 イはだ 化整ナ 及ポ国いイナ をび1税 ご所夕庁 覧得ルホ えんださ 税確定用

こ消告ム 0

さ マイ ナ ン

・申1

で申 国告所 税 書 得 確 庁 庁は税定ホ 朩 1 ムれ費 ペま税 e l 1で・・ジ ジパ贈Tか のソ与aら ラン税×

日

定

員

用

申

込

X

締

め

切

り

持 持

問

15

日

(土)

試をにほ自し のいね

て書、築 aダ取を表月しり申作 マる、しイ作ナーニパたタ成し で、 がが 可な、 能く I ト次ソがをし、 て C フ元コ 使 間事ご本 よ守狩和狩猟の幕務確年一算基つか身 和あ影型演の市及 1 公第郡 2 葉防の服外力豚泥うり猟 4 猟期 2 張所認金ねをにい4 り響コを発多啓で財19市 2 県止出装でお熱の 。、者年期間 1 年にい機んすさて

lンlの和しC用申

面年送

でコ画4てカし告

1

. をイタ方等が年 30た生どお厚¬¬ ☎成 T ぜ作ンブなのあ金まり くフ で税化ト申座どが だォきのしフ告でのあ さンま申たォさの雑る いです告デ ンれ株所方・る式得や 書ザ \mathbf{e} る式得や

問 5 <u>U</u> 1/5 5 \mathbf{H} 1

つから

日月いのな人 こ〜30 ケサビ は 11 といきん。 といを巡り といを巡り す 玉 国民お一 年かい らして 高 金 齢 金いの) 期

に額身やのと で確認し、未 の年金記録と 「ねんきんネッ でない。 でない。 でない。 では、これのもの。 では、これのもの。 では、これのもの。 では、これのもの。 えてみよった。 水来のよる年金のようでするのである。 ん生受で、期において、 時 合 症 一令がの新講果瑳普タ

いたさまだくと、おは、ただくと、おは、ただくと、からないでは、ことができることができることができることができることができる。 ッも な身金を タ年給認つし 1 金見ででを すン記込っこの録額るご用

狩 ムトでき なます。

ごF毒しを協い、よ会 令

間事ど立 旛☎千故音つ野協

ED

る成匝のン り、想セ催

7 倉前 3 市 11 人 民 時 音 15 朩 1 午 後 ル 4

2 申12込り応人い便電往無1佐午 。ポ話復料 で (ス番ははト号が がにをき き投記に 1 函入住 枚しの所 なにつきれていた名。 いうえ、郵 1

申な※ 0) 場 合 抽

選

لح

間のいに

〒 お 公倉8 し月期ま募 財市5込1間す多す)春・み日。数 印路 0 • (水) 1 (120 合且 わ ^(月) 世代 先 着

、佐 • 財市14 . ン 4 夕

沖 わ縄な くァ4 **わド**8 くべ4海ン・ あ チ 0 文 旛 1 8 問 5 ク ル

めた動に嘉、参そヤ1化郡 てりや触敷慶加び | 2財市 舞台は集

時び的仲自統美にら 19まに問然料し、ま ご年詳1220小沖(12まに間然料し、ま沖 覧研し月人学縄5月すチとに理い戦)縄 く修く7(2県泊25°ャ助触に海争諸県 レけれ挑での島の ン合、戦の歴の離ジう初し活史渡島 す大めた動に嘉 る切 こさ出と沖れ島良者のス6セ とや会沖縄たを間を とや会神地にした。 学極たの伝

メ定対場 だ協は日最年渡6日 、火少生嘉日生 催 ∮ 敷 行中島 人学・ 員 3 那 10 年 覇 人生市

VID-。未公)財 ム ペ国 1 際 ジ青

時 会のお知

月定例 会 は 月 30 日(火) 12 月21日(火) 0) 日

一程

でし制新12般で八、ま四刑日既行生 ま限型月質行街市は 3問う市議 房利 局用ま傍ナ金**程**定会 くた聴ウ・ で12 くた、だ、 聴 ウ・7 4 さイれル日 4 いンるス(火) 夕 方 感 • 1は染8 ッマ対(水) ット議会中継も視聴できますマスク着用と手指消毒をお願対策として、傍聴席数は10席/パー各日午前10時~

会 なだ 3 4

]http://www.kskk.or.jp

借 間 3 財 応の返 す相じた済 6 国 談法めで は律のお 無専助悩 料門言み 年 家をの3研 秘を行方1修密紹いへ3協

受厳し必

間 日 務分午 を 除

時す経士士ま 法 ミ午受午12た験が・ざ地律☎多財午午月付守ま要解☎☎ レ前付前月めか、司ま域・2重務後前曜時しすに決の0 ニ9時104のら各法な住税5債省185間ま ア時間時日相解専書問民金1務千時時金 ム30 (生)談決門士題の・・相葉 30曜 (土) 談決門士題の・・相葉 ~30曜 午 会の職・に方登7談財4分日 後 を糸の土弁々記8窓務時~ 糸の土弁々記8窓務時り 口専地護が総3口事30正を門家士抱合0 務分午 見知屋・え相い識調税る談 通

5

30

日

(木)

相

対

間毒参行型け 申費 ☆佐に加いコた当当無に佐

不 用 8 情報

間間※ ☆商で物碁碁将将り 工調品石盤棋棋ま 4 観整の

3

セ分

ン 5

タ午

1 後

佐 3

倉時

4

合 わ せ FAX 4 4 4